

⑫ 公開特許公報(A) 平4-113113

⑤ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

④ 公開 平成4年(1992)4月14日

F 23 D 14/74

C

8313-3K

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 ガスパーナ

⑯ 特 願 平2-230864

⑰ 出 願 平2(1990)8月31日

⑱ 発明者 松田 隆広 兵庫県神戸市中央区明石町32番地 株式会社ノーリツ内
 ⑲ 発明者 若田 武志 兵庫県神戸市中央区明石町32番地 株式会社ノーリツ内
 ⑳ 出願人 株式会社ノーリツ 兵庫県神戸市中央区明石町32番地

明 細 書

1 発明の名称

ガスパーナ

2 特許請求の範囲

パーナ本体の開口部周縁に受部を設け、この受部に炎孔板を載置して押え金具により炎孔板を固定するようにしたガスパーナにおいて、前記炎孔板の固定部と押え金具とを傾斜状に形成して固定するようにしたことを特徴とするガスパーナ。

3 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、セラミックプレート等からなる炎孔板を用いたガスパーナに関するものである。

(従来の技術と課題)

従来、セラミックプレート等からなる炎孔板の固定方法は、例えば第3図に示すように、パーナ本体104の上部に炎孔板101を載置し、炎孔板101の上面端部周囲を上から押え金具102で固定する構成のものが一般的であった。(実開昭52

ー15641号公報、或いは実開昭58-42519号公報参照)

その際、炎孔板の押え金具は直角曲げの金具であるため、絞め込みすぎると炎孔板に余分の圧力がかかり易く、特にセラミック製の炎孔板の場合は割れの原因になると共に、上方に配置される熱交換器等から剥離した酸化スケールやゴミ等の落下物が押え金具の上に溜り易い構造となつて燃焼に支障を来すという問題点を有していた。

本発明は上記問題点を改善し、炎孔板が割れ難く、落下物が溜り難いガスパーナの提供を目的とするものである。

(課題を解決するための手段)

本発明は上記目的を達成するために、パーナ本体の開口部周縁に受部を設け、この受部に炎孔板を載置して押え金具により炎孔板を固定するようにしたガスパーナにおいて、前記炎孔板の固定部と押え金具とを傾斜状に形成して固定するようにした構成としてある。

(作用)

炎孔板をバーナ本体に固定する際、炎孔板の固定部を傾斜状にし、同形状の押え金具で押えて取付けるので、絞め込みすぎによる炎孔板の割れが生じ難く、又傾斜面のため上方からのゴミ等の落下物も溜り難くなり、燃焼の障害となることを防ぐことができる。

(実施例)

第1図は本発明の一実施例を示す要部断面図、第2図は同全体構成図であり、図面に基づいて具体的に説明する。

(1)はバーナ本体で、混合室(2)上部の開口部(3)の周縁に受部(4)を設けてあり、この受部(4)にはシール材(5)を嵌着してある。

(6)は受部(4)に設置したセラミックプレート等の炎孔板で、上面端部の固定部(7)を斜めにカットして傾斜状に形成してある。

(8)は炎孔板(6)の固定部(7)の傾斜と同様に押え部を傾斜状に形成した押え金具で、ビス(9)によりバーナ本体(1)の受部(4)に炎孔板(6)を押えつけ

て固定する。

従つて、炎孔板(6)の取付け固定に際して押圧力が分散され、絞めすぎによる炎孔板(6)の割れの発生を防止することができると共に、炎孔板(6)端部が傾斜面となつているため、熱交換器等上方から落下するゴミ等の落下物が端部に溜ることなく、ガスバーナの耐久性を向上すると共にいつまでも良好な燃焼を保持させることができる。

(発明の効果)

本発明は以上のように、炎孔板の取付けを傾斜面に形成して固定するようにしたので、絞めすぎによる炎孔板の割れを防止し、耐久性を向上すると共に、固定部は傾斜面であるため、落下物がここに溜り難く、ゴミ等が炎孔を閉塞することなく、いつまでも良好な燃焼性能を維持することができる。

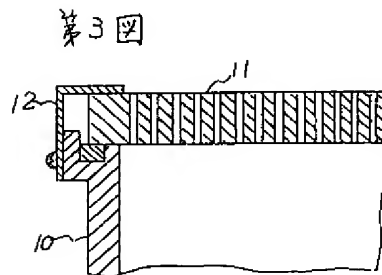
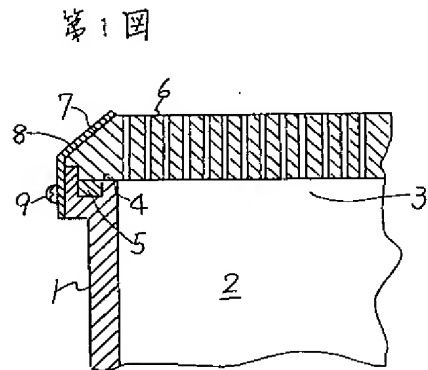
4 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す要部断面図、第2図は同例の全体構成図、第3図は従来例

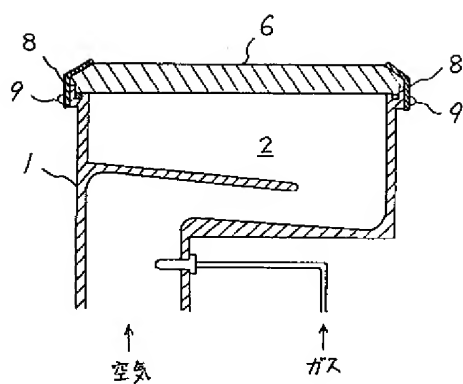
を示す要部断面図である。

- (1)・・・バーナ本体
- (2)・・・開口部
- (3)・・・受部
- (4)・・・炎孔板
- (5)・・・固定部
- (6)・・・押え金具

特許出願人
株式会社 ノーリツ
代表者 太田敏郎



第2図



PAT-NO: JP404113113A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 04113113 A
TITLE: GAS BURNER
PUBN-DATE: April 14, 1992

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
MATSUDA, TAKAHIRO	
WAKATA, TAKESHI	

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
NORITZ CORP	N/A

APPL-NO: JP02230864
APPL-DATE: August 31, 1990

INT-CL (IPC): F23D014/74

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a gas burner in which the flame hole plate is hard to be broken and falling objects are hard to accumulate by forming the fixing section and pressing fixture of the flame hole plate in an inclined shape and fixing them.

CONSTITUTION: A receiving section 4 is installed on the circumferential brim of the open port section 3 at the upper section of a mixing chamber 2, and a sealing material 5 fits in the receiving section 4. A flame hole plate 6 is placed on the receiving section 4, and the fixing section

7 of its upper face end section is cut obliquely to give it an inclined shape. A pressing fixture 8 has its pressing section formed in an inclined shape similar to that of the fixing plate 7 of the flame hole plate 6 and the flame hole plate 6 is pressed and fixed to the receiving section 4 of the burner main body 1 by a small machine screws 9. Accordingly when the flame hole plate 6 is fixed, the pressing force is dispersed and it is possible to prevent the breakage due to over- tightening. And, since the end section of the flame hole plate 6 has an oblique face, falling objects do not stay there so that its durability is improved and at the same time good combustion can be held for long.

COPYRIGHT: (C)1992,JPO&Japio